YUSHIKAI GROUP
友志会グループ

発行：社会医療法人友志会 / 医療法人駿仁会

ゆかい通信

第七号2026年11月

バックナンバー

今月の一枚



「中西珈琲」出張イベント
淹れたて珈琲を楽しむ
（イルカゆかい 10月25日）

デイケアの「食」を支える管理栄養士の仕事



談

けやきの舎
クジラゆかい
管理栄養士
原田 康汰
岸野 麻衣

古河市の「デイ・リハビリテーションセンター クジラゆかい」では、2名の管理栄養士がご利用者の食札管理や献立作成を担っています。

デイケアをご利用いただく日は、リハビリやレクリエーションにより普段よりも活動量が増えます。そのため、しっかりと食事量を確保し、必要な栄養とエネルギーを補うことがとても重要です。食事量が低下すると筋肉量の減少を招き、転倒や誤嚥性肺炎のリスクが高まってしまいます。デイケアでは個別の栄養指導こそ行っておりませんが、ケアマネジャーや相談員、介護職、言語聴覚士と密に連携し、ご利用者の「食べる力」や日々の食に関するお困りごとにきめ細かく対応しています。

選ぶ楽しさと細やかな心遣い



毎日選ぶことができる昼食

私たちが食事提供において特に大切にしているのは、「飽きずに満足していただけること」です。友志会グループのデイケアの大きな特徴である「2種類の選択制ランチ」をはじめ、毎食前に必ず検食（試食・チェック）を行い、味付けや盛り付けの調整・指示を行っています。メニューが偏らないよう、肉・魚・卵・大豆製品をバランスよく組み合わるほか、主食もごはんだけでなくカレーや麺類を積極的に取り入れています。また、定期的な嗜好調査を実施し、いただいたご意見やご要望にはできる限りお応えできるよう努めています。

「お取り寄せおやつ」と行事食の楽しみ

「遠出ができない中でも、食を通して旅行気分を楽しんでいただきたい」

そんな想いから生まれたのが、「お取り寄せおやつ・ご当地おやつ」です。味の美味しさはもちろん、パッケージを見ただけで「これ有名なやつだね！」「昔旅行で食べたのを思い出すよ」とフロアでの会話が弾み、皆さまの大きな楽しみの一つとなっています。食形態に合わせて2種類をご用意し、どなたでも安心してお召し上がりいただけるよう工夫しています。

さらに、クリスマスやお正月などの行事食や、レクリエーションに合わせた特別なおやつのご提案も行っています。

今後は、施設内の畑で収穫した野菜を使ったメニューや、目の前で調理する「ライブキッチン」など、新しい試みにも挑戦していく予定です。

「こんなものが食べてみたい」というご要望や、お食事に関するお悩み・ご相談がございましたら、いつでもお気軽にお声がけください！



クリスマスケーキバイキング（R7.12 クジラゆかい）

秋の夜空を彩る 無数の花火

各施設で秋祭りを開催

9月から10月にかけて、友志会グループの5つの老健施設および併設施設にて、秋祭りが開催されました。当イベントは、患者さんやご利用者ならびにご家族の皆さまへ日頃の感謝の気持ちをお伝えするとともに、施設間および地域との交流を深める場として、毎年開催されています。各施設とも1～2時間の限られた時間ではありましたが、職員や外部パフォーマーによる多彩なステージ企画（歌や踊り、演奏など）が披露されました。

当日は各会場で参加者の笑顔や歓声が見られ、フィナーレではすべての会場で花火が上がりました。秋の夜空を彩る光景に、参加者や職員は思い思いに楽しまれておりました（※夢彩の舎・メダカゆかいの花火については、雨天のため11月4日に入所者限定で延期）。なお、各施設の当日の様子をまとめたダイジェスト動画が公開されています。左記QRコードより視聴が可能です。



9月27日ひまわり荘（イルカゆかい）



10月10日空の舎（ヒバリゆかい）

ダイジェスト動画

事例紹介
生活行為向上マネジメント
調理に関するリハビリ

友志会グループでは、全デイケア施設において「生活行為向上マネジメント加算」を算定し、ご利用者の「やりたいこと」の実現に向けたリハビリに取り組んでいます。

多様な目的の中でも、特に女性のご利用者から多い希望が「調理に関すること」です。食材を切る、炒める、洗い物をする、片づけるといった一連の動作は、身体の筋力や柔軟性が求められるだけでなく、段取りや献立を考える思考力や判断力など、幅広い能力が求められます。

実際の生活行為の時間ではご自宅にお伺いし、包丁をはじめとする調理器具を扱うための動作確認や、障害の多いキッチンでの安全な立ち回りなど、実践的なリハビリを重ねていきます。

ひとつの生活行為ができるようになると、次の生活行為や新たな意欲へと自然に連鎖していきます。お一人おひとりの「やりたい」という目標の実現に向けて、スタッフがしっかりと伴走していきます。



淹れたて珈琲を楽しむ

10月25日(日)野木町のイルカゆかいにて今年2度目となる中西珈琲(野木町丸林)による出張珈琲サービスを実施しました。当日はオリジナルブレンドの珈琲が振る舞われ、アメリカンやカフェインレスにも柔軟に対応いただきました。喫茶店のような芳醇な香りが施設内に広がり、ご利用者からは「施設で淹れたて珈琲が飲めて嬉しい。また来てほしい」といった声が寄せられました。





友志会ラジオはじまる

9月より友志会のデイケア施設をつなぐラジオ「友志会ラジオ」がはじまりました。

ご利用者の皆さんが誰でも参加したい！と思えて、次回の放送が待ち遠しくなるような和やかな番組を、目指しています。11月はクジラゆかいの職員が出演し、クジラゆかいのご利用者の皆さまにお聞きしたエピソードなどをお送りします。放送をお楽しみに！



発行：社会医療法人友志会 / 医療法人駿仁会